



令和3年度みえ森と緑の県民税を活用した事業についてお知らせします

本市では、平成26年4月から導入された「みえ森と緑の県民税」を活用し、「災害に強い森林づくり」と「県民全員で森林を支える社会づくり」に取り組んでいます。

市内で実施した事業を紹介します

令和3年度は、「みえ森と緑の県民税」を活用し、市内で11の事業を実施しました。

●暮らしを守る森林保全事業

海岸の松林で、病害虫被害を受けている枯木の伐倒と駆除を行いました。



●緑と森を育む長太の大楠再生プロジェクト

長太の大楠の樹木診断や樹木治療などを行いました。



●ホテルの里森林・生物観察用橋設置事業

ホテルをはじめ、多様な生物が生息する里山の自然環境を安全に観察・観賞できるようにするため、鈴鹿ほたるの里(庄内)に歩道柵と橋を設置しました。



●災害からライフラインを守る事前伐採事業

過去に台風などが原因の倒木により停電被害があった箇所について、地権者の了解の下、事前に危険木を伐採し、倒木による停電被害を予防しました。

●ふるさとの木(名木古木)保存活用事業補助事業

ふるさとの木(市内の天然記念物や地域緑化のシンボルとなっている樹木・樹木群)の所有者などに対して、樹木診断や樹木治療などを行うための経費を補助しました。

●国体スタッフ木製記念品配布事業

三重とこわか国体・三重とこわか大会にスタッフとして携わる予定であった県内の高校生などを対象に、記念品として三重県産木材を使用した木製コースターを配布しました。

●馬場公園(庄内)木製休憩所設置事業

公園の緑豊かな景観に調和した、木製の温かみある休憩スペースを設置しました。



●森林環境教育支援事業

自然環境保全、森林環境教育、緑化活動など、森林を市民で守り育てる意識の醸成に寄与する活動を実施する団体に補助金を交付しました。

●公立保育所および公立幼稚園柵等設置事業

三重県産木材を使用した柵や下駄箱を公立保育所や幼稚園の保育室に設置しました。



●図書館木製備品購入事業

木製書架などを本館の閲覧室に設置しました。
※三重県産木材を使用した書架、机、椅子などの備品を購入し、木の温かみのある空間づくりを行っています(平成27年度から)。

●森と緑の生涯学習講座

市内の公民館で、小学生を中心とした子どもと保護者を対象に、間伐材を利用した木工工作、フィールドワーク、木のおもちゃに触れるなどの森林環境学習を行いました。



令和4年度も、引き続き「みえ森と緑の県民税」を活用し、地域の実情に応じて創意工夫した森林づくりや県と連携した災害に強い森林づくりなどの施策を実施していきます。